

池袋所花村松崎計工場争議團ニ應援ト称シキ
 後一時頃三々伍々出資村松崎計工場附近ニ於テ
 解散ヲ命セラル、ヤ孰レモ本部ニ引揚カマリ斯クテ
 午後三時工場支那人ヨリ本日ノ要請ニ對シ金部
 拒絶ノ書面回答アリタルヲ以テ更ニ依々本村ヨリ
 非公式ニ會見ヲ求メハ機取ヲ認ムル事ニ事業團
 始期日ヲ明示スル事(三)連取手首類ハ後日相談ノ事
 等ニ就テ懇請スル事アリシモ支那人ハ峻拒ヤルニ就
 テハ本村身議ヲ待久歎ニ入ル模様ニ付引續後
 意中
 右及申(通)報候也

(別記)

概

諸君!! 府下西栗鴨町新田大畑伸鋼所の従業員有志七十名は結束して自分の生活
 利益を擁護するため去る三月東京合同労働組合に加入し、集鴨支部を組織し
 て労働者の地位の向上並びに解放の爲に活動を續けて来た。此の生活から生
 り出した真剣なる團結は遂に偉力を現はし去る五月一日メーデー(労働祭)を
 期して會社側に提出した我々の要求は流石強慾無道の資本家を驚かす程
 を脱かせ賃銀値上、時間短縮等の待遇改善を獲得することか出来たのであつた。
 その結果同工場の全従業員に、労働組合が眞に労働者の頼るべき本學であるこ
 とを深く悟らせ、遂に監督をも含めて全従業員九十余名が組合に加入するに至つた。
 その後引續き集鴨支部は工場内に於ける種々の設備状態等に留意して来たが
 過日「公傷」によつて労働に堪へぬ職工を守衛に採用すること、「従業員に對し
 専横悪埒なる事務員二名に辞職されたること」を要求した。然るに會社側はさきの
 争議に依つて資本家としての面目を潰したものと考へ、折あらば労働組合を破壊
 しやうと待ち構へておたのである。茲に於て彼等は我等の鎖細にして正當なる要求を
 断然拒絶し、同時に工場閉鎖を断行し優良職二十三名の職首を言明した。更に彼
 等は官憲と結託し集鴨支部の有力者藤田双秋小沢正人外五名を曖昧なる理
 由の下に檢束し集鴨警察署滝野川分署にぶち込んでゐる。
 今や我等は利益に飢へ労働者を永久に奴隸の鎖に繋かんとする資本家の排戦
 に對し、起たざるを得なくなつた。彼等は我々との經濟的弱味につけ込んで持久的